

手づくりレシピ

母の日シェイカーチャーム



【材料】

- ・シリコンモチーフ空間利用ハートB RSSD-321
- ・LEDレジ液 □・透明フィルムPPF-267
- ・ヒートンキャップRSP-404G 1個
- ・ボールチェーン2.3mmG 1本
- ・丸カンBJ-179G1個
- ・着色剤ホワイトXSR-11
- ・着色剤ブルー-XSR-18
- ・着色剤ピンクルージュXSR-15
- ・グリッターラメシルバー-RS-55
- ・ミックスフラワーピンクRS-595(1/3量)
- ・丸カンBJ-179G1個
- ・バブルビーズクリアRS-828(1/5量)
- ・ミニシリコンモールドアルファベットRSSD-25

【必要な道具】

- ・LEDランプ ・エンボスヒーター・ピンセット・つまようじ・綿棒
- ・シリコンマット・牛乳パック・はさみ・細字油性ペン・針
- ・マスキングテープ・平ヤットコ2本・クラフトバッファー

①パレット2枚に2cm大のレジ液・パレットの端に着色剤ブルー・ピンクルージュを1滴出します。つまようじの先に着色剤をとり、少量ずつ混ぜ透明色の着色レジンを作ります。グリッターラメシルバーをつまようじの先にとり、着色レジに混ぜます。エンボスヒーターで気泡を消し、ハートモチーフの右上からブルー・左下からピンクルージュの着色レジンをモールドの高さいっぱいまで流しこみます。シリコンモチーフの角に気泡が付着しますので、つまようじで角をさわりレジ液が行き渡るようにします。色の境目がなじむようにつまようじでさわります。表面に気泡があればエンボスヒーターで気泡を消します。色がなじみグラデーションができればLEDライトで2分照射、モチーフごとひっくり返し裏から2分照射し型から取り出します。※Point! ※フィルムを貼る際、モチーフのふちが完全にフラットな状態が必須です。フィルムが密着せずすぎ間があるとコーティングのレジ液が漏れてしまいますのでシリコンモチーフを取り出した際に高低差のバリがあればクラフトバッファーでフラットに整えてください。



②ミニパーツ(ハート・蝶・くるくる)を作ります。

【ハート】パレットにレジ液少量、着色剤ホワイト・ピンクルージュ少量を混ぜ着色レジンを作ります。エンボスヒーターで気泡を消します。ハート型いっぱいまでつまようじで落とし角まで行きわたるようつまようじでさわり気泡を取り除き、LEDライトで2分照射、シリコンモチーフごとひっくり返し2分照射。型からパーツを取り出します。

【蝶】レジ液少量と着色剤ホワイト・ブルー少量を混ぜ気泡を消し、同様に作る。
【くるくる】レジ液少量と着色剤ホワイト少量を混ぜ気泡を消し、同様に作る。長さは好みでカットする。ミニパーツのバリを取り除き、薄くレジ液コーティングし照射する。※小さなパーツはマスキングテープで固定すると作業しやすい。



③透明フィルムを線が残らないようハサミでカットします。(※白いコピー用紙をフィルムにあてハサミでカットすると線が見やすい。シリコンモチーフ添付のフィルムを型紙として透明フィルムPPF-267に細字ペンで写して使用し、型紙として保存すると便利。線画はジェルクリーナーで拭き取ります。ハートの裏になる面に淵につまようじでレジ液を塗ります。ピンセットの先端でフィルムをはさみ、フィルムをのせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで1分照射します。フィルムの上に透明レジ液でコーティングします。塗り残しがないことを確認しべたつきがないよう照射します。※ひっくり返し照射することで内側の淵のレジ液が硬化しパーツがつくことを防ぎます。



④③をひっくり返し、ハートモチーフの中にミックスフラワーを配置します。メインのスターフラワーは裏側根元で茎をハサミでカットします。カスミソウは配置しやすい小房にカットしておきます。少量の透明レジ液でスターフラワー→カスミソウの順にお花を固定します。お花を軽くおさえて、バブルビーズクリアをケースの1/5量いれ、ハートモチーフのふちにレジ液を塗り、フィルムをのせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで2分照射しふたをします。



⑤「THANK YOU」の文字を作ります。パレットにレジ液少量、着色剤ホワイトごく少量・ピンクルージュ濃いめで混ぜ着色レジンを作ります。エンボスヒーターで気泡を消します。ミニシリコンモールドアルファベットの文字のくぼみにつまようじでさわり液を入れ込みます。文字からはみ出た部分は綿棒で拭き取り、LEDライトで2分照射、シリコンモチーフごとひっくり返し2分照射。型からパーツを取り出します。ハートモチーフに文字をのせるところにレジ液を塗り文字を配置し仮硬化します。

⑥仕上げのレジ液コーティングをします。文字の箇所は気泡が入りやすいためエンボスヒーターで気泡を取り除きましょう。②のミニパーツを配置し、塗り残しがないことを確認しつややかに仕上げましょう。(※つまようじで塗りやすい向きにモチーフを回転しながら作業すると、塗りやすく塗り残しがありません。光にかざして丁寧に確認しましょう。)



⑦ヒートンキャップをつける場所に少量のレジ液をつけ、ヒートンキャップ穴を前向きに置き30秒仮硬化。さらにヒートンキャップの根元に補強のレジ液をつけて2分照射します。平ヤットコ2本で丸カンを前後に開閉し、ボールチェーンにつなぎ完成です。

無断転載・複製・商用利用・AI学習への利用を禁止します。